

LHR 学習指導案

授業実施日：平成 19 年 12 月 5 日(水)

5 校時(14 時 10 分～15 時 00 分)

授業対象者：沖縄県立小禄高等学校 1 年 5 組

男子 18 名, 女子 23, 計 41 名

授業者：沖縄県立小禄高等学校

教 諭 大城 正 (T1)

養護教諭 喜瀬実名子(T2)

1. 題材名 「望ましい行動選択について」

2. 生徒の実態調査結果

授業前、本校 1 年 A 組の生徒を対象に「性に関する知識」と「性に関する意識」のアンケート調査を行った。「性に関する知識」の各項目の正解率は 50%を下回るものが多く、性についての正しい知識に乏しいことが分かった。しかし、「性に関する意識」において、「一日一日を大切に生きようとしているか」の問いに「とてもそうしている・そうしている」と回答した生徒が 81.8%と高く、また、「高校生が性交した場合の問題として考えられるもの」の問いについては、「望まない妊娠」「性感染症」「エイズ」と回答する生徒が最も多く、「特に問題はない」と回答した生徒は一人もいないなどリスクについても認識していることが分かった。一方、「一般的に高校生が性交することをどう思うか」の問いについては、男子の 58.3%, 女子の 63.2%が「かまわない・どちらかといえばかまわない」と回答し、さらに、「高校生の男女交際で愛情があれば性交してもいいと思うか」の問いについて、男子の 66.7%, 女子の 52.6%が「かなりそう思う・そう思う」と回答している。この結果から、生徒は、性交した場合の問題について挙げることはできるものの、半数以上が肯定的な意見を持っており、性交リスクに対する認識の甘さが伺えることから、望ましい行動選択に結びつきにくい状況であることが分かった。

そこで、望ましい行動の判断基準となる正しい知識や性交リスクを回避する態度を身に付けさせ、生き方や将来の夢や目標について考えさせ、性交リスクが将来の夢の実現にも影響することに気づかせる手だてを講じる。

3. 指導計画

生徒の実態調査の結果を踏まえ、生徒の実態やニーズに応じた性教育を次のように計画した(表 1)。
1 時間目の授業では、アンケート調査結果を基に、男女別・知識理解度別に小集団を編成する。授業は、主に自分の体に関する内容とし生徒自身の悩みや質問にも対応できるカウンセリング的な展開で理解を深める。2 時間目の授業では、生徒が選択した男女共通のテーマ別の小集団による授業を実施し、自分が学びたいテーマを通して、生き方、自分の行動の在り方について考えさせる。3 時間目の授業では、クラス全員の一斉授業で将来の夢や目標について考えさせる授業を実施する。ワークシートの活用により、将来の夢や目標を具体的に設定させ、その達成に向けてすべきことを考えさせ、自らの望ましい行動選択を目指す生徒の育成につなげていきたいと考えた。

表 1 指導計画と内容

月日	計 画	内 容	備 考
10/2 S H R	オリエンテーション 性に関する知識の調査 テーマ希望調査	めあてやこれからの取り組みについて 思春期の体のメカニズム、性感染症について等 希望するテーマとテーマの中で聞きたいこと（第三希望まで記入）	記名式
10/2 自宅	性に関する意識の調査	高校生の性交に対する意識、性に関する悩み、将来の夢等	無記名式
10/2 自宅	保護者のアンケート調査	保護者の結婚、出産、育児等の経験や考え方、高校生へのメッセージと男女交際についての提言	無記名式
	11/21、11/26 の授業に向けた小集団編成、講師選定、依頼、打ち合わせ 生徒へ各自の受講テーマ、講師、授業会場通知		
11/21 L H R	男女別・知識理解度別の小集団授業		7グループ
	「思春期の体と性の悩み（男子）」	男性の体の仕組み、思春期男子に多い性の悩み、男女交際のあり方 講師：高等学校校長（保健体育教師）、大学講師、市役所保健師	6名×3グループ *表3参照
	「思春期の体と性の悩み（女子）」	女性の体の仕組み、思春期女子に多い性の悩み、男女交際のあり方 講師：高等学校養護教諭2名、元養護教諭2名	6名×3グループ 5名×1グループ
	授業形態についてのアンケート、感想		授業後に記入
11/26 L H R	テーマ別編成による小集団授業		7グループ
	「子育ての実際」	子供の成長過程と育児の心構え、育児費用、子育てを支援する環境 講師：中学校養護教諭、母子推進員	6名×2グループ
	「性感染症の予防と治療」	罹患者の現状、身体症状、治療法、性的ネットワーク、予防法 講師：専門学校副学校長、病院助産師	5～6名×2グループ
	「エイズの現状と予防法」	感染者や患者の現状、感染経路、検査方法、治療法、予防法 講師：高等学校養護教諭	6名×1グループ
	「妊娠から出産の過程」	生命誕生、胎児の成長、妊娠期の過ごし方、妊婦への接し方 講師：市役所保健師	6名×1グループ
	「結婚を決めるとき の心構え」	パートナーを選ぶときに考えることや人間関係作り、デートDV 講師：身体・知的障害者更生相談所所長（元児童相談所・女性相談所所長）	6名×1グループ
	授業形態についてのアンケート、感想		授業後に記入
12/5 L H R	「望ましい行動選択 について」	将来の目標や夢の実現に向けた望ましい行動選択をするための具体策	一斉指導
	授業についてのアンケート、感想、性に関する知識の調査		授業後に記入
12/6 自宅	授業後調査	授業前調査に同じ	無記名式

4. 本時について

(1) 本時のねらい

将来の目標や夢の実現に向けた望ましい行動選択をするための具体策について考える。

(2) 授業仮説

将来の夢や目標の実現に向けたワークシートを活用し、その作成を通して未来をシミュレーションすることで、自分の取るべき行動について考え、具体策を立てるであろう。

(3) 本時の展開

T1：担任 T2：養護教諭

過程	指導内容	生徒の活動	教師の支援や留意点		準備するもの
導入 (5分)	○これまでの授業の流れと本時のめあてを確認する。	○説明を聞く。	T1	○出席点呼	○「前回の授業の流れと本時のめあて」フラッシュカード
	みなさんは、11/21 と 11/26 にグループに分かれてたくさんの専門家の先生から、性についての授業を受けてきました。1 回目は男女別の 6 人グループに分かれて、思春期の体のメカニズムや思春期によくある悩みについて専門家の先生から正しい知識を勉強しました。2 回目は皆さんが希望した 5 つのテーマについて詳しい知識を学んで、自分の行動の在り方について考えたと思います。今日は「望ましい行動選択」ということで自分の将来に向けて今やすべきことについて考える授業です。(T1)				
	○T2 を紹介する。 ○これまでの授業で質問がないか呼びかける。 ○望ましい行動選択の定義について説明する(Power Point)。	○質問をする。 ○説明を聞く。	T2	・挨拶をする	○「望ましい行動選択について」(パソコン使用)
展開 (35分)	○本時の活動を説明する。	○説明を聞く。			
	みなさんは将来の夢とか目標としていたことがありますか？進みたい進学先、就きたい職業、部活で達成したいこと、極めたいこと、結婚、子育て、目標としていた人物などあると思います。今日はその夢や目標を達成するために高校生活をどう過ごしたらいいのかワークシートを使って考えてみましょう。(T2)				
	○ワークシートの記入の仕方について例を提示して説明する。(Power Point) ○ワークシートに記入させる。制限時間を設け、考えさせる(10 分)。	○説明を聞く。 ○ワークシートに記入する。	T1,2 T1,2	○ワークシートを配布する。 ○机間巡視し、記入を促す。	○ワークシート ○「ワークシート記入例」(パソコン使用)

	○グループ内で一人ずつ発表させる。 ○記入後、希望する生徒に発表させる。	○一人ずつ発表させる。 ○希望する生徒が数人発表する。	T1,2 T1	○期間巡視し、発表を促す。 ○生徒に呼びかけて希望する生徒に発表させる。いなければ指名する。	
ありがとうございました。お互い発表を聞いて高校生活をどう過ごしたらいいのかを考える手がかりになったと思います。 今回の授業に向けて皆さんにも協力してもらって保護者の方からアンケートを取りましたが、みなさんへの応援メッセージを書いてくれた方がいます。先生たちからの応援メッセージもあるので紹介します。 (T2)					
	○保護者や本校職員等からのメッセージを紹介する。(Power Point) ○夢や目標の実現を阻害するものについて挙げさせ、自分で回避できるものか考えさせる。	○メッセージを聞く。 ○望まない妊娠、性感染症、喫煙、努力不足、自然災害、相手の過失による事故等と答える。	T2 T2	○阻害する要因が浮かばない場合は提示し、自分で回避できるものか考えさせる。	○「保護者・本校職員などからのメッセージ」(パソコン使用) ○「夢や目標実現の阻害要因」(パソコン使用)
高校は自分の人生の土台となる重要な時期です。様々なものに興味・関心が広がり、将来の夢や目標に繋がるものとの出会いもたくさんあります。逆に、間違った知識による興味・関心から不適切な行動選択を行い、自分の夢や目標の実現が妨げられることもあります。中でも性についての間違った知識による不適切な行動選択は人生を左右する大きな問題になることがあるので、前回までの2時間に性に関する正しい知識について勉強して自分はどうすべきなのか考えてもらいました。自分がどういう人生を送るかは自分にしか決められません。皆さん自身が納得のいく素晴らしい人生を歩んでいくことを心から願っています。(T2)					
まとめ (10分)	○今日の授業やこれまでの授業を振り返りまとめる。	○まとめを聞く。 ○授業の感想を記入する。	T1,2	○感想用紙を配布する。	○感想用紙

(4) 評価の観点

- ① 自分の将来の夢や目標について積極的に考えることができたか (関心・意欲・態度)
- ② よりよい将来設計を築くための具体策が立てられたか。(技能・表現)